

コースコード：CI-CLCOR

税込価格：660,000円 (税抜価格：600,000円)

日数：5日間

トレーニング内容

このトレーニングでは、コラボレーションとネットワーキングのコアテクノロジーを導入、設定、トラブルシューティングするための知識とスキルを学習します。

主なトピックとして、インフラストラクチャとプロトコルの設計、コーデック、エンドポイント、Cisco IOS XE ゲートウェイとメディアリソース、コールシグナリング、QoSなどが含まれます。

ここに注目!!

Cisco Collaboration 認定資格の CLCOR 試験 (試験番号: 350-801) に対応しています。
「5日間の集合研修と3日間分の自習」でカリキュラムが構成されています。

ワンポイントアドバイス

このコースは、Cisco Collaboration 認定資格の CLCOR 試験 (試験番号: 350-801) に対応しています。

「5日間の集合研修と3日間分の自習」でカリキュラムが構成されています。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・ CCNP Collaboration 認定の取得を目指す方
- ・ シスコ認定スペシャリスト - Collaboration Core の取得を目指す方
- ・ Cisco Collaboration コアテクノロジーの設計、実装およびトラブルシューティングに携わるコラボレーションエンジニア
- ・ Cisco Collaboration テクノロジーのサポートとトラブルシューティングに携わるアドミニストレータ

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・ LAN、WAN、スイッチング、ルーティングを含むコンピュータネットワークの基礎知識
- ・ デジタルインターフェース、公衆交換電話網 (PSTN)、Voice over IP (VoIP) の基礎知識
- ・ 音声とデータの統合ネットワークおよび Cisco Unified Communications Manager の導入に関する基礎知識

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ Cisco Collaborationソリューションのアーキテクチャを説明する
- ・ SIP、H.323およびSCCPのIP Phoneシグナリングプロトコルを比較する
- ・ ユーザ同期とユーザ認証のために、Cisco Unified Communications ManagerをLDAPと統合し、トラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Managerのプロビジョニング機能を実装する
- ・ さまざまなコーデックと、それらを使用してアナログ音声を変換する方法を説明する
- ・ Cisco Unified Communications Managerにおけるダイヤルプランとコールルーティングを説明する
- ・ Cisco Webexでオンプレミスのローカルゲートウェイオプションを使用したクラウドコーリングを説明する
- ・ Cisco Unified Communications ManagerでCalling Privilegesを設定する
- ・ Toll Fraud Preventionを実装する
- ・ Cisco Unified Communications Managerクラスタ内に、Globalized Call Routingを実装する
- ・ Cisco Unified Communications Managerでメディアリソースを実装し、トラブルシューティングを行う
- ・ ハイブリッド環境におけるWebex Callingのダイヤルプラン機能を実装し、トラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Manager環境でWebex appを展開し、Cisco JabberからWebex appに移行する
- ・ Cisco Unity Connectionの統合を設定し、トラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unity Connectionのコールハンドラを設定し、トラブルシューティングを行う
- ・ MRAを使用してエンドポイントを社外から機能させる方法を説明する
- ・ 音声、ビデオおよびデータトラフィックをサポートする統合IPネットワークのトラフィックパターンと品質の問題を分析する
- ・ QoSとそのモデルを定義する
- ・ 分類とマーキングを実装する
- ・ Cisco Catalystスイッチで分類およびマーキング オプションを設定する

アウトライン

講義アウトライン

Cisco Collaboration Solutions Architecture

Call Signaling over IP Networks

Cisco Unified Communications Manager LDAP

Cisco Unified Communications Manager Provisioning Features

Exploring Codecs

Dial Plans and Endpoint Addressing

Cloud Calling Hybrid Local Gateway

Calling Privileges in Cisco Unified Communications Manager

Toll Fraud Prevention

Globalized Call Routing



Media Resources in Cisco Unified Communications Manager

Webex Calling Dial Plan Features

Webex App

Cisco Unity Connection Integration

Cisco Unity Connection Call Handlers

Collaboration Edge Architecture

Quality Issues in Converged Networks

QoS and QoS Models

Classification and Marking

Classification and Marking on Cisco Catalyst Switches

ラボアウトライン

Use Certificates

Configure IP Network Protocols

Configure and Troubleshoot Collaboration Endpoints

Troubleshoot Calling Issues

Configure and Troubleshoot LDAP Integration in Cisco Unified Communications Manager

Deploy an IP Phone Through Auto and Manual Registration

Configure Self-Provisioning

Configure Batch Provisioning

Configure Regions and Locations

Implement Endpoint Addressing and Call Routing

Configure Calling Privileges

Implement Toll Fraud Prevention on Cisco Unified Communications Manager

Implement Globalized Call Routing

Configure the Integration Between Unity Connection and Cisco Unified CM

Manage Unity Connection Users

Configure QoS

